

総勢15名のキャラバン隊

8月2日(金)は過ごしやすい気温で、日差しを遮る曇りもあり、外出するにはうってつけの日となりました。3校の高校・大学の学生、教員、相模原市職員とスタッフの総勢15名のキャラバン隊が相模原市内の優良企業の魅力を探る旅に出掛けました。

昨年のキャラバンとは少し工程を変えて今年は一日工場見学。朝早くの8時半に相模原駅に集合、夕方4時半に相模原駅に戻ってくるスケジュールです。当日は参加予定だった高校生3名が急遽欠席する「想定外」の事態がありました。少数精鋭で元氣よく工場見学へ出発。訪問工場はもりだくさんの5社！それぞれ違った業種・業態の工場・作業場を見学し、参加者たちはものづくりの魅力に触れました。



☆ 笹井さんからの企業説明 ☆

お昼前にお伺いしたのは広大な敷地の中にある建機メーカーの世界ナンバー1の

キヤタピラー・ジャパン(株)

様です。企業説明を総務グループの笹井さんからして頂きました。

工場見学は、外国から来たお客様にも英語で対応出来るという、女性のプラントガイドさんに連れられて東京ドーム約7個分という

とても広い工場の中を案内して頂きました。きちんと整備された生産ラインに無駄はなく、**作業工程が進むに連れて組みあがっていく建機は圧巻**でした。

とても見応えがありました！

工場見学をした参加者からは、

- ・ 何もない所から機械ができるまでの工程がすごく考えられていた。やはり大企業の工場だと思いました。
- ・ メインラインはとても見応えがありました。

・ 一個一個が大きくて過程を見ているのが楽しかった。
等の驚き・喜びの声がたくさんありました。



☆初代ブルドーザーの前で記念撮影☆

工場の中は残念ながら撮影は禁止でしたが、工場の外で参加者全員で記念撮影をさせて頂きました。

建機を製造し始めた当初のブルドーザーには長い歴史を感じましたが、キヤタピラー社製の建機の特徴である黄色のボディは変わらずに受け継がれています。

参加企業担当者様へお願いして、参加者へアドバイスをいただきました！

「現場・現物を実際にみていただいたことで、見識が広がったと思います。今回のキャラバンでものごくり、製造業の底力を知って頂き、将来(就職)のこととを決める一助にして下さい。」とのアドバイスを頂きました。是非参加者に伝えたいと思います。キヤタピラー・ジャパン(株)の皆様、本当にありがとうございました。



公益財団法人
相模原市
産業振興財団

担当記者
：伊牟田